

特定非営利活動法人

居 場 所

そこに行けば「ほっ」とできる
SINCE 1997

★法人事務局（サポートセンター西明石内）

〒673-0016 兵庫県明石市松の内 2 丁目 5-2 松の内ビル 4 階

TEL:078-920-2468 FAX:078-920-2466

Mail:npo-ibasho2@alpha.ocn.ne.jp

- 夢工房大久保(地域活動支援センター・就労継続支援B型事業)
- J Sブリッジ西明石(就労継続支援B型事業)
- サポートセンター西明石(地域活動支援センター・就労継続支援B型事業)
- ピアスペース西明石(地域活動支援センター・就労継続支援B型事業)
- 相談支援事業所居場所
- 居場所ホーム(グループホーム)

○ホームページアドレス

QRコードはこちら ⇒

<https://npo-ibasho2021.sakura.ne.jp>



震災 30 年

理事長 阪田憲二郎

新年明けましておめでとうございます。本年もどうぞよろしくお願いいたします。

昨年はNPO法人居場所の活動につきまして、ご理解とご協力、ならびに多大な支援を賜りまして感謝申し上げます。

さて、1995年1月17日に発生した阪神淡路大震災は神戸市を中心として淡路島から阪神間におよぶ直下型地震として大きな被害をもたらしました。死者数は6,434人（震災関連死を含む）にも上りました。今年は震災30年を記念する追悼行事が各地でおこなわれ、大きな節目を迎えることになります。

手元にある「阪神淡路大震災に遭遇した兵庫県の精神障害者小規模作業所の今」（社）兵庫県精神障害者家族会連合会（平成8年10月1日）を改めて読み返しています。当時県下の作業所39カ所すべてにアンケート調査を実施し、分析した貴重な「第一級の資料」です。そこには全焼や全壊の大きな試練や紆余曲折に見舞われながら見事に立ち直ったストーリーなども記されていました。震災30年を考えると、当時は家族会立の作業所がほとんどであり、金銭的にも建物的にも運営基盤は脆弱であったにもかかわらず、家族会の粘り強い尽力で運営を継続されてきたことが今の地活や就労B型の在り方に大きな影響を与えたことは言うまでもありません。改めて敬意を表したいです。

その後被災した精神障害者小規模作業所や精神障害者の居場所づくりを推進する機運も高まり、震災から2年半を要し、1997年7月7日に夢工房大久保が設立されました。震災30年を迎えるにあたり改めて精神障害者の「居場所」の大切さを心に刻み込みたいです。そして次世代に継承していきたいと考えています。

夢工房大久保

〇ご挨拶

あけましておめでとうございます。今年も夢工房大久保をよろしく願います。今回は、昨年末の夢工房大久保の情報をお届けします。

〇アートシップ

本年度も NPO 法人居場所全体でアートシップに参加いたしました。今回のテーマはクリスマスで、夢工房大久保では壁面展示を担当しました。

毛糸やシール、おかずカップや綿などを使用し、クリスマスや冬を象徴する雪の結晶や雪だるまを作成しました。

夢工房大久保は今まで女性の利用者さんが主で参加していましたが、今年は男性の利用者さんも参加され、作品がより深みのあるものになりました。そして完成した壁面展示と手作りクリスマスツリーを組み合わせでアートシップに出展いたしました。

完成した作品のうち壁面展示については、夢工房大久保の 2F 入口にしばらくの間展示いたしますので、ぜひご覧ください。

〇びあファーム

秋ごろからびあファームでは、2 か所目の農地でも作業をしています。第 2 びあファームでは第 1 ファームよりも面積が広いことを生かし、大根やホウレン草などを育てています。この冬は、ちょうど昨年植えたものが収穫を迎えており、メンバーさんも楽しみにされています。



稲美町にあるため、少し時間がかかりますが、皆さんと頑張っていきます。

〇クリスマス会

今年も赤い羽根共同募金の援助を受けて、クリスマス会を行いました。今年度もさくらんぼの会の方々より、ハンドベルの演奏をしていただきました。ジングルベルやきよしこの夜などのクリスマス会の演奏に利用者さんもノリノリでした。

そのあとは、チームに分かれてラダーゲッターを行いました（競技の説明は居場所ニュース No.60 ご覧ください）。こちらも試合が白熱し、大いに盛り上がりました。

一通りレクリエーションが終わると、今度は利用者さんと一緒にチキンとシチューを楽しみました。

午後からはビンゴ大会が開催されました。今回も普段通り 1～3 等があり、さらにブービー賞が追加され、最後まで全体で盛り上がるビンゴ大会となりました。

会の最後には、去年に引き続きシャトレゼのケーキを食べました。今年はチョコといちごの 2 種類から好きな方を選んで食べました。

来年も皆さんと盛り上がるクリスマス会にしたいと思いますので、お楽しみに！



夢工房大久保で作ったしめ縄です。来年もぜひお買い求めください!!

喫茶やすらぎ

★ご挨拶★



新年あけましておめでとうございます。
昨年の夏は記録的な猛暑で、冷たい甘味の冷やしぜんざいが好評でした。秋には新メニュー「ナポリタン」を始め、今後定着していく予感です。そのような昨年に引き続き、今年も新しいメニューをお客様に提供できるよう、スタッフ一同頑張っていこうと思います。
今年もどうぞよろしくお願いいたします。

★展示★

10月11月の展示は「パッチワーク展」でした。10名弱のグループでパッチワーク教室をされています。その方々の作品をたくさん展示しました。販売もあり、大盛況でした。



11月からはクリスマスの物に入れ替えました。



12月の展示は「井口様作品展」でした。写真、トールペイント、押し花、と、多趣味の井口様による個展です。トールペイントと押し花の作品は繊細な部分に目を奪われます。



★うどんフェア★

寒い冬になりましたので前回に引き続きうどんフェアを開催いたします。

きつねうどん 300円

にゅうめん 300円

カレーうどん 350円

肉うどん 400円

味噌煮込みうどん 450円



☆Paypay が使用可能になりました☆

* 営業時間 *

月～金(土日祝除く) 10:00～16:00

展示を随時募集しています。
教室や会合その他の活動の場所を提供いたします。ぜひご利用ください

★働くことの大切さ～関わりの中で～★

妊娠してから数か月たった今感じる事が沢山あります。それはメンバーさんや職員の方々の優しさや思いやりある言動でした。

以前は重いものが持て、体調も良く出勤できていた日々が出来なくなった今、“今の自分に何ができるだろう？”と自己嫌悪になり悩むときもありました。メンバーさんから「しんどくないですか、お手伝いします」「産休に入ったらさみしいなあ」などありがたいお言葉をたくさんいただきました。職員の皆さんからは「一番は無理をしない事が最優先だよ」と仕事面でも助けて頂き、本当に感謝しかありません。

それぞれが自分の仕事だけをやるのではなく、お互いをフォローしあい支え合いながら働ける温かい場所だと改めて感じました。

★佃煮作業★

今年も皆さんのおかげで、年末の佃煮作業の繁忙期を乗り越えることが出来ました。

最初は人数が少なくなってから初めての担当だったので、どうなることかと非常に心配もしていましたが、作業スピードもそこまで早めることなく、またメンバーさんの負担感も大きく生まれずに乗り切れたかなと思います。ただ年末は業者様もいつもと違う動きになられることが多く、佃煮のパックが入ってくる時間が遅くなるなどへの対応は必要でした。ただ年末らしさも感じる事が出来たので、忙しくてもマイナス面だけではないと気づかされました。

また忙しい時ほど、職員同士、メンバーさんともこまめな情報交換が必要だとも感じました。さらに確認作業もいつもより念入りに行いました。来年はさらに多くのメンバーさんと作業に取り組んでいきたいと思います。

★クリスマス忘年会★

今年も赤い羽根共同募金の助成を受けて、12月27日（金）にクリスマス忘年会を行いました。12名のメンバーさんが参加されました。職員の演奏や水田理事によるマジックショーなど今年は演目も多く、楽しいひと時を過ごしました。



★職員紹介★

奥 美紀（おく みき）

- ・趣味 音楽鑑賞
- ・好きなこと 山本ゆりさんのレシピ本を読むこと

11月から入職しました。料理が好きなので、昼食を作ることができ嬉しく思っています。実は作るのと同じくらい食べることも好きです。皆様には和食・洋食・中華と幅広いレパートリーの料理をできるだけたくさんお届けできればと思います。よろしくお願いいたします。

JSブリッジ西明石

🎂 誕生日会 🎂

11月29日に誕生日会を実施しました😊
今回はあけぼのさんのカップケーキを注文し、【ラズベリー・ココア・抹茶】の中から好きな味を選んでもらい、みんなでデコレーションをし、美味しいケーキを食べ素敵なしと時となりました😊



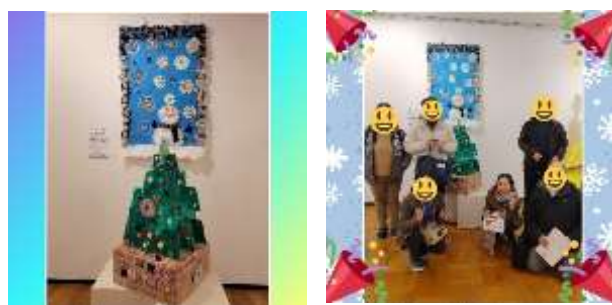
♪ 音楽プログラム ♪

12月5日に3事業所が集まり、居場所のテーマソングの最終録音をしました😊
メンバーさんが歌詞を考え、職員が編曲してみんなで楽しくテーマソングを歌いあげることが出来ました。
今後何かのイベントで発表出来る機会があれば、お披露目したいです♡



👉 アートシップ 👉

12/4～12/10に明石市文化博物館で「ART SHIP 明石 2024」が今年も開催されました。
JSブリッジ西明石・夢工房・ピアスペースの3事業所で手作りのクリスマスツリーを作成し展示しました。
メンバーさんが思い思いに飾りを一から作り、皆でXmasの世界を作りあげました。



🎄 クリスマス会 🎄

今年も赤い羽根共同募金の助成を受けてクリスマス会を開催しました。
去年に引き続き水田理事が今回は素敵な仲間たちを連れてみんなでマジックを披露してくれました😊
マジックの余韻に浸りながらビンゴ大会を行い、豪華な景品をかけてみんなで大盛り上がりでした(#^.^#)
お昼ご飯はコストコのピザ・手作りビーフシチュー・サラダを食べデザートには巨大なコストコのケーキでお腹いっぱいになり、午後はカラオケでワイワイ歌をみんなで歌いました♡
今年を締めくくるとなると楽しいクリスマス会🎄となり、思い出を作ることが出来ました😊



ピアスペース西明石

お菓子作り



11月にお菓子作りで、レアチーズケーキを作りました。皆さん参加前からワクワクしていました♪

前日から用意していた水切りヨーグルトを今回使用しました。メンバーさんに混ぜたり、トッピングのビスケットを袋に入れて叩いて細かくしてもらったりしながら、楽しく作ることが出来ました。参加者多数だったため量は予定より少なかったのですが、出来栄も良く、レアチーズ特有の濃厚な味わいだったので、大満足でした。

クリスマス会



今年も赤い羽共同募金の助成を受けて、クリスマス会を開催しました。

食事はカレー、フライドチキン、サラダ、ケーキを皆さんに提供し、ウクレレとピアノ演奏、ビンゴ大会を行いました。

美味しい食事と楽しいレクリエーション、また飾りつけから協力して頂いた皆さんのおかげもあり、素敵なひと時を満喫することができました。

来年もより楽しいクリスマス会を提供したいと思います。

今回初めて、ピアノでクリスマスの曲を5曲練習し、披露しました。やはり難しく弾き間違いもあったのですが、皆さんに温かく受け止めて頂いたことで、良い時間に繋がったと思います。感謝。

ピアサポーター活動報告

明石ピアポの会は、毎月第2日曜日 12時30分からサポートセンター西明石で、第4火曜日 16時からピアスペース西明石でミーティングを行っています。ASK（アスク）の電話相談も、引き続き月に2回、継続しています。電話当番の担当が体調不良時の対策を考え、最近はなるべく色々な方が参加する形になっています。

リハビリ・カレッジ&ピアサポーター養成講座の内容が決まりました。2月15日（土）と3月1日（土）です。当事者、ご家族、支援者、市民の方、色々な方に参加して頂きたいです。

また、最近明石市に精神障害者の当事者団体として要望書を提出しました。要望としては、小学校や中学校の図書館に精神疾患を理解できるような絵本や図書を置いてほしいなどがあがりました。先日、教育団体の図書の担当者から電話があり、おすすめの絵本などについて質問がありました。「すまみらい」や「ぶるすあるは」の絵本などを紹介しました。

今後は1月29日にあかし保健所主催の研修、2月14日にも研修会があり、ピアポの会から当事者のリカバリーストーリーを話に行く予定があります。

居場所ニュース原稿 居場所ホーム

「居場所ホーム」6回目のお正月です。

11月下旬まで入院された方がいましたが、例年通り4名でお正月を迎えることが出来ました。昨年と同じように、三が日は「おせち」「銀のさら(お寿司)」「焼肉」と豪華な夕食を準備し、皆様に喜んでいただきました。

今年は皆様に

- ① 去年の一番の思い出
- ② 去年の目標は達成できたか
- ③ 今年の目標

をインタビューしました。

Aさん

- ① 事業所のプログラムの、カラオケとボウリングが楽しかった。
- ② 去年の目標は作業をするだったが、100%中1%だけできた。
- ③ 今年は1%以上作業をする。病気ともうまく付き合っていきたい。

Bさん

- ① 外食をたくさんして、食を楽しんだかな。
- ② 去年の目標はたくさん歩く、引きこもらない、だったが、達成できたと思う。でも、2回入院したのが良くなかったかなあ。
- ③ 今年も引き続きたくさん歩きたい。あと入院はもうしたくないですね。

Cさん

- ① ボウリング楽しかった。
- ② 去年の目標はみんなを笑かすだったが、10人くらい笑わした！ギャグが大ウケだった。
- ③ 足腰を丈夫にする。事業所へなるべく歩いて通うようにする。

Dさん

- ① デイケアのプログラムに沢山参加できた。とくに体操のプログラムが楽しかった。
- ② 去年の目標は大久保駅まで行けるようになるだったが、一人じゃいけない…。でも近くのスーパーなら行けるようになった。
- ③ 今年はマックスバリュまで一人で行けるようになって、年末に一人で刺身を買いに行く！



♪クリスマス会♪

クリスマス会でケーキを食べました。
お部屋の飾りつけも皆さんが協力してくださいました。
皆さんの笑顔と相まって、お部屋がパッと明るくなったように感じました。
本年も、4名揃って楽しく過ごせるよう、お手伝いしていきたいと思います。

相談支援事業

今回は、相談支援事業所の最近多い相談について報告します。

最近は大変、グループホームの転居支援が多かったです。グループホームにも色々なところがあり、数年～20年住んでいたグループホームから今の生活に合った他のグループホームに変わりたいという相談がありました。

グループホームには必ず自分の個室はありますが、お風呂やトイレが共用タイプ、ワンルームタイプでお風呂やトイレはもちろん玄関も本人だけで使用するタイプなどがあります。お風呂やトイレが共用タイプの方が多いです。共用タイプにも色々あり、1軒家に4人程度で暮らすグループホームもあれば、県営や市営住宅などの集合住宅を何部屋か使ったグループホームもあります。他の施設と併設していることもあります。例えば、1階がB型事業所や生活訓練施設、2階がグループホームなどです。

ワンルームタイプは、かなり一人暮らしに近い形になります。ワンルームタイプの集合住宅で、1号室が職員の部屋、2号室から5号室に利用者が一人ずつ暮らしているなどのイメージです。

1軒家タイプからワンルームタイプに変わりたい、エレベーターがないグループホームからエレベーター付きのグループホームに変わりたいなど、何年か暮らすうちにグループホームを変える方もあるのですね。

これからも、色々な方の地域生活を応援していきたいと思います。(田村)

メンバーさんの声

通所してもうすぐ一年経ちます。しんどい時もありますが、気分転換になるので通っています。(F.N)

一人で集中して取り組むことが出来る作業があり、余計なことを考えずに済むため、やりやすい。(H.Y)

ピン通し作業が好きです。
少しずつ慣れていけたらと思います。

特定非営利活動法人居場所の日常を
アップしているので是非ご覧ください✨

